



JPI催しのご案内

2025
12

公益社団法人日本包装技術協会

— 2025年度の本催しについて —

2025年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時 ①令和7年12月10日(水) 13:30～15:30／②令和7年12月11日(木) 10:00～11:30
③令和7年12月12日(金) 14:00～15:30

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和7年12月10日(水) 13:30～15:30 JPI関西支部主催

【テーマ】世界の法規制のアップデート～EUのPPWR、米国の包装EPRほか～と日本企業の対応

欧米で使用済み包装容器の規制を強化する法案の本格施行が迫っている。
EUのPPWR（包装・包装廃棄物規則）は2026年から一部の包装に規則が適用され、2030年にはリサイクルできない包装はEU市場での流通が禁止される。これはEU加盟国だけでなくEU圏に輸出している日本を始め、域外企業にも規則が適用され、罰則が科せられる。
また米国の一部の州ではEPR（拡大生産者責任規則）が施行され、生産事業者には廃棄物の発生量に応じた料金支払い義務が発生し、違反企業には罰金、企業名の公表などのペナルティが科せられている。日本企業の対応策を一緒に考えたい。

【講 師】株式会社 パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長

森 泰 正 氏

②令和7年12月11日(木) 10:00～11:30 JPI本部主催

【テーマ】飲料工場における省力化・省人化対応の課題と実践

省力化・省人化工場の実現において、まずは生産中の人手作業の自動化が必要である。主な所では資材供給の自動化、検査の自動化、等があり、徐々に実現されてきているが、設置スペースが問題となる。生産間においては生産中よりも更に多くの種類の人手作業があり、時間短縮の両立が非常に難しい為、いかに限られた人数で効率よく行うかがカギとなる。また省人化工場にはDX等の取り組みは必須であるが、ライン改善の為に取った記録やデータの活用難しく、更に限られた人数になるとハードルは上がってしまう。このように省力化、省人化工場実現には様々な課題があるが、今回これらに対する業界及び我々の取り組みを紹介し、考えていきたい。
また弊社でオリジナルで開発した従来比1/4のコンパクト全自動キャップ供給機の紹介や、DXを進める中で必須となる工場セキュリティについても盛り込んでいく。

【講 師】株式会社 アセプティック・システム APPビジネス本部 APPソリューション部 部長

桑 野 誠 司 氏

③令和7年12月12日(金) 14:00～15:30 JPI本部主催

【テーマ】サーキュラーエコノミーの実現を目指したガラスびん「MomiGlass」の開発

本講演は、廃棄されているもみ殻を用いたガラスびん「MomiGlass」の開発経緯を、ガラスの歴史や製造工程を交えながらご紹介いたします。なぜもみ殻を選定したのか、そもそもガラスとはなんなのか。多様な包材が開発されていく社会で、ガラスびんはどのような役割を果たすべきなのかを、MomiGlassという一つの製品を例に解説します。

【講 師】日本山村硝子株式会社 研究開発センター 第3グループ

堀 詩 織 氏

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までにお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

第308回 見学会 日清オイリオグループ(株) あぶらミュージアム・工場見学会

- 開催日時：2025年12月3日(水) 13:30～15:00
- 見学先：日清オイリオ あぶらミュージアム、横浜磯子工場
〒235-8558 神奈川県横浜市磯子区新森町1番地
- 定員：40名 *定員になり次第締切りとさせていただきます。



★詳細はHPよりご覧ください。

※QRコードよりHP・見学会ページに移動できます。

interpack 2026 包装視察団派遣のご案内



(公社)日本包装技術協会では、2026年5月ドイツ・デュッセルドルフにて開催されるインターパックに包装視察団を派遣します。

- ツアー日程：2026年5月7日(木)～13日(水)
- 最少催行人数30名、最大40名程度(先着順)
- 添乗員が同行します。
- ルフトハンザ・ドイツ航空利用(エコノミー)
- ホテルは1人1室のシングルルーム確約。

- ◆国内外の包装業界に精通した包装エキスパートが2名同行。展示会の視察アドバイス、Q&A、視察後の総括レポート共有あり。
- ◆メッセ・デュッセルドルフ社(インターパック主催者)ご協力のもと、出展企業による説明付きのブースツアー実施(日本語通訳付)。
- ◆団員同士の親睦を深める交流夕食会、大型商業施設(スーパーマーケット含む)視察あり。
- ◆渡航前に顔合わせを兼ねた事前説明会を開催。展示会の見どころ資料を配布。
- ◆現地3日間はホテルと会場間を往復専用バスで送迎。
- *5月8日開催予定WPOワールドスター表彰式に参加可能(終了後、ホテルまでバスにてお送りします)
- *現在企画中のイベントを含む詳細は、11月下旬頃、当協会メルマガ、公式HPにてご案内予定。
- 担当：国際事業本部 秋枝 pack@jpi.or.jp 旅行手配：名鉄観光

申し込み開始予定
12月上旬

[Interpack 2026のご案内]

会期：2026年5月7日(木)～13日(水) 会場：デュッセルドルフ見本市会場

interpackは、食品・飲料、パン・菓子、化粧品・医薬品加工・包装機械、非食品・工業製品向けソリューション、さらには包装資材、包材加工機械などの最新製品・技術が発信される、世界最高峰の加工・包装産業メッセです。前回のinterpack 2023には、世界60か国・地域から2,700を超える企業が出展、来場数は142,000を数えました。3年に1回しか開催されない貴重な機会、未来のパッケージングを“体感”できるinterpackを、ぜひご視察ください！

ご来場に関するお問い合わせ：株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン mdj@messe-dus.co.jp
interpack:<https://interpack.messe-dus.co.jp/visitors/basic-facts>

2026年JPI本部支部新年会のご案内

- | | | |
|--------|----------|-----------------|
| ●東京本部 | 1月7日(水) | 東京會館 |
| ●関西支部 | 1月23日(金) | 大阪俱樂部 |
| ●中部支部 | 1月22日(木) | 名古屋マリオットアソシアホテル |
| ●北海道支部 | 1月 | 調整中 |
| ●東北支部 | 1月22日(木) | 江陽グランドホテル |

※会員の方はご所属の地域に限らず、どの本支部の新年会もご参加いただけます。
詳細は当会ホームページにて近々ご案内予定です。